

平成29年度
第2回熊本市中央区まちづくり懇話会

新たな出会いと未来創造の^まち^ちの都会
～つながる、中央区。～



中央区シンボルマーク

熊本城と市電軌道敷のグリーンカーペットをモチーフに、
まわりに人の「輪」と「和」をあらわすリングを配し、
全体に中央区の「中」の文字も意識して、
わかりやすいマークにしました。

次 第

1 開 会

2 中央区長挨拶

3 議 事

(1)平成29年度中央区まちづくり推進事業の進捗状況について

4 意見交換

(1)中央区の特徴や課題についてのアプローチ

5 その他

6 閉 会

も く じ

中央区まちづくり懇話会委員名簿..... 1

席次表..... 2

平成 29 年度中央区まちづくり事業進捗状況.....3-12

<資料1> 平成29年度中央区まちづくり事業の進捗状況一覧

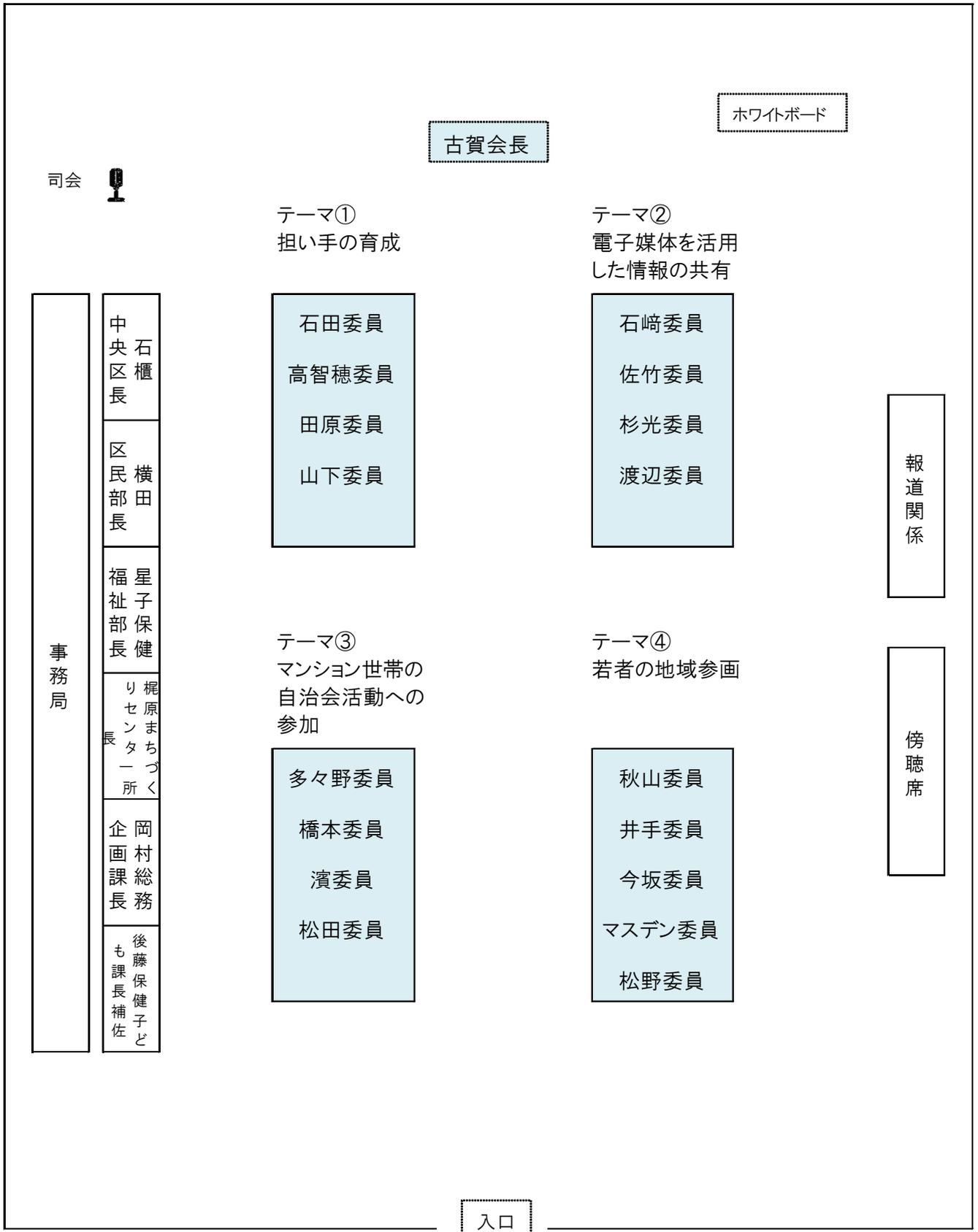
<資料2> 中央区管内の校区別統計

中央区まちづくり懇話会委員(平成29-30年度)

(50音順)

氏名	役職等	分野	備考
1 アキヤマ タカ ヒロ 秋山 高宏	黒髪校区自治協議会会長	地域活動	中央交流室管内
2 イデ ヒロミ 井手 宏美	藤園中学校PTA副会長 (熊本市PTA協議会常任理事)	防犯・青少年育成	
3 イシザキ マユミ 石崎 眞弓	(有)アサンテ・カンパニー 代表取締役	まちの魅力づくり	
4 イシダ サイチ 石田 才智	帯山西校区自治協議会会長	地域活動	大江交流室管内 (北部)
5 イマサカ トモコ 今坂 智子	帯山西校区青少年健全育成協議会事務局長 帯山西校区子どもネットワーク事務局	子育て支援	
6 コガ ノリツグ 古賀 倫嗣	熊本大学教育学部教授	学識者	
7 サタケ ノブヒコ 佐竹 信彦	(株)佐竹 代表取締役 Pop Town Project代表	IT・まちの魅力づくり	
8 スキミツ サダノリ 杉光 定則	(株)熊本放送 常務取締役 (株)RKKメディアプランニング 代表取締役社長	報道	
9 タカチホ 高智穂 さくら	特定非営利活動法人 「ソナエトコ」理事・防災士	防災	
10 タダノ ユミ 多々野 裕美	熊本市高齢者支援センター 「ささえりあ熊本中央」管理者	高齢者福祉	
11 タハラ セイヤ 田原 誠也	上通商学会 専務理事 上通5丁目商店街振興組合 副理事長	商店街振興	
12 ハシモト ヒロユキ 橋本 博幸	区民代表	公募	
13 ハマ カズコ 濱 和子	託麻原校区社会福祉協議会会長	地域福祉	
14 マスデン カーク MASDEN KIRK スチュワード STEWARD	熊本学園大学経済学部准教授 (国際交流委員長)	国際	
15 マツダ キヨミ 松田 清見	五福校区自治協議会会長	地域活動	五福交流室管内
16 マツノ タクヤ 松野 拓也	区民代表	公募	
17 ヤマシタ コウジ 山下 孝治	熊本市障がい者相談支援センター 「いんくる」副センター長	障害者福祉	
18 ワタナベ ユキオ 渡辺 幸夫	出水校区自治協議会会長	地域活動	大江交流室管内 (南部)

第2回中央区まちづくり懇話会席次表



中央区魅力発信事業

(総務企画課)

1 事業内容

①まちづくりセンター通信 ※5区協同事業

地域および各種団体等が主体となって取組んでいる様々なまちづくり活動や、地域担当職員の地域における活動を紹介。

②中央区 trip(仮称)

中央区内外の方に、中央区の人や地域・街の魅力を紹介。
平成29年度は1回発行。(12月)

2 予算額

- ① 1,998,000 円
- ② 1,449,000 円

3 事業の成果

- ①地域における、まちづくり活動への理解が深まり、地域活動参画への意欲向上が図られる。
- ②中央区内外の方に地域・街の魅力を伝え、街の活性化、地域の活性化につながる。



中央区だより7号(平成28年度発行)



中央区だより8号(平成28年度発行)

中央区お宝探検事業

(中央区まちづくりセンター)

1 事業内容

- (1)事業内容 自治会や企業、店舗を「地域のお宝(魅力)」として位置づけ、子供たちによる取材・撮影・HP作成・地域へのプレゼンまでを地元プロ講師が密着講義することで「企画力」「ものづくりを通しての地域との繋がり」を学びながら地域のお宝(魅力)を発見・発信するもの
- (2)会場 黒髪地域コミュニティセンター
デジタルハリウッド STUDIO 熊本
- (3)実施期間 平成29年7月28日(金)～平成29年10月8日(日)
- (4)実施回数 全5回
- (5)参加者数 小中学生18名

2 予算額 900,000 円

3 事業の成果

- ①小中学生の情報発信により、子育て世代等へ地域の魅力がアプローチされる。
- ②地域の方々(自治会や企業、商店等)と子ども達のつながりが作られる。
- ③自治会活動の地域への情報発信ツールが形成される。
- ④キャリア教育のひとつとして地元企業の魅力が子ども達に伝えられる。



自治会長から自治会活動
について取材します



地元企業のプロ講師から
講義を受けます



地域の魅力的なお店を
子ども達が取材します

井手の魅力再発見事業

(中央区まちづくりセンター)

1 事業内容

中央区内を流れる白川や井手への関心を高め、地域のまちづくりに活かしていくことを目的に、平成27年度より事業実施。

平成28年度は大井手をテーマとした学習会や講演会、パネルディスカッション、大井手沿線の公園でのピクニックを開催した。

平成29年度は昨年度の経緯を踏まえ、下半期実施に向け関係者と協議中。

■28年度実施内容

- ・8月 学習会開催
- ・11月 里川歩き(*雨天中止)
大井手の水で育った新米を使い食事会開催
- ・12月 学習会開催
- ・3月 講演会、パネルディスカッション、ピクニック開催

2 予算額 1,500,000 円

3 事業の成果

中央区を横断する熊本水遺産である渡鹿堰から井手の沿線について、一体(シンボル)として活用を図ることにより、大井手の魅力や関心を高め、校区を超えた区全体のまちづくりが推進される。



*昨年度の様子



からだいきいき健康フェスタ

(保健子ども課)

1 事業内容

- ①開催日時 平成30年1月21日(日) (予備日:平成30年2月4日(日))
 - ・午前の部… 9:00-11:30
 - ・午後の部… 13:30-16:00
- ②参加対象 中央区在住の方
- ③参加定員 午前・午後ともに大人50名、子ども50名
- ④参加料 無料
- ⑤実施内容
 - ・足型測定
 - ・体力測定
 - ・体験プログラム(ウォーキング、エアロ&ストレッチ、GAPS)
 - ・足型測定についての講話、結果説明

2 予算額 1,500,000 円

3 事業の成果

- ①健康増進、生活習慣病予防に効果的な運動を親子一緒に行うことで健康づくりのきっかけを啓発し、健康への意識向上が促される。
- ②健康チェック、足型測定および身体機能チェックを行うことにより、数値向上を目標とした継続的な運動の実施につながる。



足型測定



体力測定

中央区スポーツ交流事業

(総務企画課)

1 事業内容

(1)「第 1 回熊本中央区親善グランドゴルフ大会」(予定)

- ①日時 平成29年11月5日(日)8:30-
- ②場所 熊本大学大江グラウンド
- ③主催 熊本市中央区体育協会・熊本市中央区役所
- ④その他 中央区管内の各校区(19校区)から2チーム出場

2 予算額 300,000 円

3 事業の成果

- ①中央区住民の体力向上・健康増進が図られる
- ②校区間の交流を図ることによって新たなつながりが創出される



*写真はイメージ



中央区地域活性化支援事業

(中央区まちづくりセンター)

1 事業内容

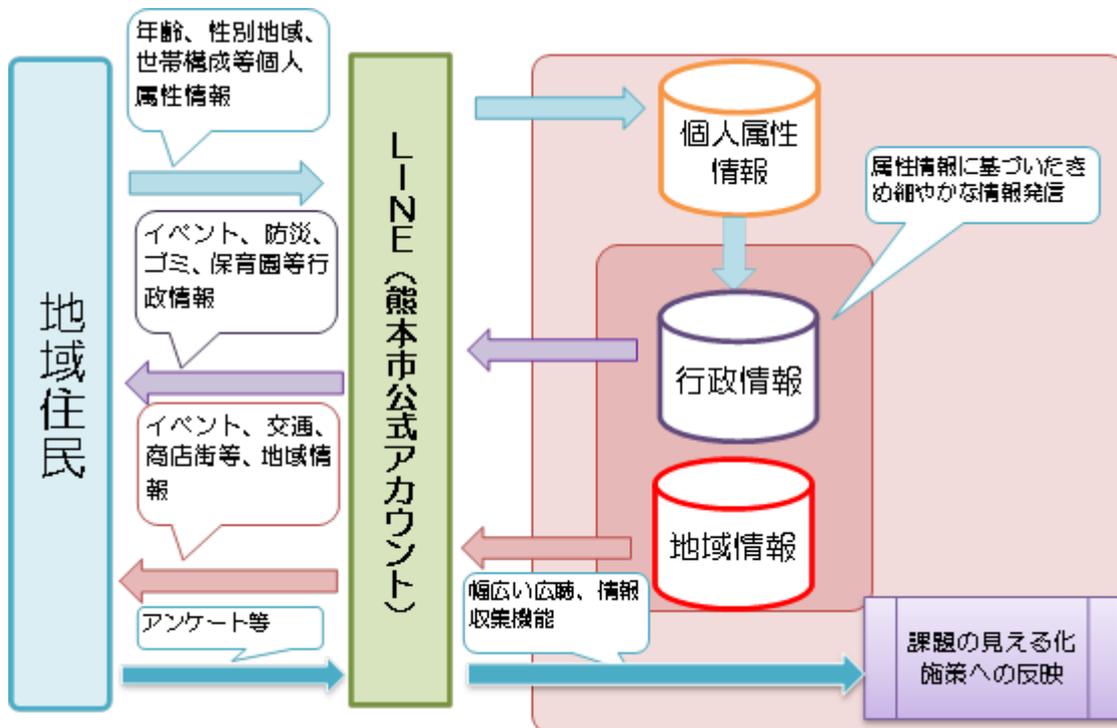
市民、特に若い世代について、地域活動への情報が伝わっていない、参画したくてもなかなかできないなどの課題に対応するため、普及著しい「LINE アプリ」を活用し、個別の状況に応じた適時性のある、きめ細やかな情報を発信するとともに、意見聴取のツールとして、回答容易性を高める。
本年度は、仕組みの検討および試験運用を実施する。

2 予算額 5,102,000 円

3 事業の成果

必要な情報を必要なときに必要な人に届けるとともに、真に地域の声の見える化が実現することにより、地域活動の活性化や、きめ細やかな施策展開が図られ、住みやすく暮らしやすい地域づくりへとつながる。

*事業イメージ図



中央区地域コミュニティづくり支援補助金

(総務企画課)

1 事業内容

・魅力あるまちづくりを推進するため、校区自治協議会及びその構成団体や町内自治会が主体的かつ継続的に行う、様々な分野の地域課題の解決や地域コミュニティの活性化に向けた取り組みを財政的に支援する。また、熊本地震による地域の復興にも役立てる。

①応募(企画提案)できる団体

校区自治協議会、校区自治協議会の構成団体、町内自治会

②補助率及び補助金の額

補助対象事業費の1/2以内で、2万5千円以上30万円以内

③審査の方法

企画提案会(審査会)により審査し、補助金予算額100万円の範囲内で、交付対象団体及び補助金額を決定する。

■29年度の申請状況

①企画提案書の提出 18団体

②審査会 7/18(火)審査会開催。企画提案書を提出した団体のうち15団体よりプレゼン(3団体辞退)があり、15団体採択。

※主な事業「高齢者支援」「防災事業」等

補助対象経費合計 3,347,455 円

補助金額合計 1,661,000 円

③交付申請 採択された15団体のうち、10団体より交付申請あり。(8/14現在)

④概算交付 補助金交付済⇒1団体(8/14現在)

2 予算額 2,060,000 円

3 事業の成果

- ・地域の連帯感に基づく自治意識の醸成を図ることができる。
- ・住民の身近な課題解決を図ることができる。
- ・地域コミュニティの活性化につなげることができる。

*平成28年度採択団体



町内夏祭り活性化事業
【出水南校区第2町内】



多目的パネルを活用した校区の絆づくり
【向山校区自治協議会】

水前寺賑わいづくり支援事業

(中央区まちづくりセンター)

1 事業内容

(1)「水まち水前寺にぎわい祭り」

「水まち水前寺～春・夏・秋・冬～」をテーマに、平成 26 年度より水前寺界隈の活性化に向けた地域の取り組みを支援する「水まち水前寺にぎわい祭り」を開催。

- ①開催日 平成29年10月29日(日)
- ②会場 戸井の外公園、水前寺公園参道

2 予算額 1,300,000 円

3 事業の成果

- ①水前寺界隈のまちの賑わいが創出され、湧水と歴史のまち「水前寺」の魅力向上につながる。
- ②希薄化している地域住民相互のコミュニケーションの活性化が図られる。



*写真は前回開催時のもの

中央区地域防災支援事業

(総務企画課)

1 事業内容

(1)中央区ぼうさい教室

内容 子ども・保護者向けの防災に関する参加型のワークショップ
 日程 平成 29 年 9 月 24 日(日)①10 時-・②14 時-
 場所 サンロード新市街アーケード
 参加者 小学生とその保護者(1回あたり 15 組(予定))

(2)中央区そなえる防災講座

内容 風水害、火災や地震など防災に関する講座及びワークショップ
 日程 平成29年9月～平成30年2月まで、月1回(全6回)開催
 場所 くまもと県民交流館パレア
 参加者 各回40名(予定)

(3)中央区防災支援メニュー

内容 中央区総務企画課防災担当職員による「防災出前講座」「地域版ハザードマップ作成」
 「新聞やビニールで防災グッズづくり」
 中央消防署と連携した「AED体験・救命救急・消火器体験」
 日程 通年
 場所 要望のあった地域や団体指定場所
 実績(29年7月末時点)
 防災出前講座 6団体(210名)
 地域の防災行事での防災グッズづくり 1団体

2 予算額 3,189,000 円

3 事業の成果

- ①子ども、一般、それぞれに継続的な防災意識啓発が行われる。
- ②熊本地震の経験を踏まえた災害発生時の行動、家庭内の備蓄品や避難生活についての内容も盛り込むことにより、区民の災害対応力の向上が図られる。
- ③本市や中央区の防災に関する計画や取組みが周知され、地域との連携が図られる。

中央区まちづくり懇話会

(総務企画課)

1 事業内容

- ・区民の参画によって、中央区まちづくりビジョンに基づく、区の特性を生かしたまちづくりに関する事項について協議を行い、区民と区役所の協働により、暮らしやすいまちづくりを推進することを目的とした会議体。
- ・熊本地震の発生、区政施行から5年が経過したこと、地域担当職員の配置などを受けて、今年度からあり方を見直した。

- ①地域担当職員が汲み上げた地域課題等の共有を積極的に行い、委員の多角的な視点から課題解決への意見、提案ができる環境をつくる。
- ②ワークショップ形式での懇話会の実施など、運営方法の工夫により、区政に有用な意見を吸い上げる会議体とする。
- ③有用で活発な協議ができるよう委員の選任分野を見直す。
- ④懇話会の活動や、審議内容について様々な機会を利用して周知広報を行う。

■ 29年度の開催状況

1回目(5月30日開催)

①28・29年度まちづくり推進事業報告

②意見交換会

「これからの中央区のまちづくりについて」

- ・地域担当職員がファシリテーターとなり、中央区の特性「のばすところ」「改善するところ」及び「対策」について4班に分かれて意見交換を行い、これからの中央区のまちづくりの参考となるような意見の収集が図られた。

2 予算額 700,000 円

29年度第1回目懇話会の様子



◆熊本市中央区まちづくり懇話会担当は

中央区役所総務企画課

TEL:096-328-2610 FAX:096-355-4190

✉ chuosoumukikaku@city.kumamoto.lg.jp